

事業を実施しています。

健康づくり図書「元気が一番！へルシーライフガイド」を全教職員に配布しました。

(1) 教職員レクリエーション
日常勤務の緊張感から離れて参加し、楽しむレクリエーションにより、相互の親睦・健康増進を図り、公務効率の向上に役立てることを目的としています。

十分に活用願います。

平成四年度の状況をみると、県内一七五地区、三〇〇会場で一、〇一〇の所属所が参加し、数多くの種目が実施されました。

健康づくり図書「元気が一番！へルシーライフガイド」を全教職員に配布しました。

実施状況は表4のとおりとなっています。

(2) 健康セミナー
現代の複雑多岐にわたる社会環境の中で、普段の生活を見直し、より健康的な生活を過ごすための一助となることを目的に

○健康増進のための実技
○健康増進のための実技
を内容として実施しています

が、平成五年度は、前年度に引続き、山川やよい先生（山川やよいダンススクール会長・福島ユネスコ協会理事）を講師に講演と、同先生創案による健康ダンス「ジャデイス」の実技を、県内二万部で開催しました。

(3) 健康づくり図書配布
健康に対する意識を高め、健康の保持・増進に寄与することを目的に、平成五年度の事業として、

健康づくり図書「元気が一番！へルシーライフガイド」を全教職員に配布しました。

十分に活用願います。

そのほか

○保養所等利用助成
○海・山の家及びスキーマの家開設
利用助成

○冬季レクリエーション
○フィールドワーク
などの事業があります。

おわりに
今日のように社会環境の変化が激しい状況の中で、心身とも健康で活力ある生活を実践していくためには、自らが健康管理に努め、その保持・増進を図っていく必要がありますので、一人ひとりが現在の健康状態を認識し、それぞれの健康づくりを心がけていただきたいと思います。

健康増進のための保健事業は、ますますその重要性が高まっていますので、今後とも各事業の推進に努めて参りたいと考えています。

なお、健康管理のための参考として、今年度実施した「ライフサイクリング講座」の講演から講師のご好意により、「突然死を招く心臓病を防ごう」（講師待井一男先生）を掲載いたします。

(表3) 人間ドック検診結果(要精検・要注意・要治療者)年度別表

年度 順位	63			元			2			3			4		
	項目	人員 人	率 %	項目	人員 人	率 %	項目	人員 人	率 %	項目	人員 人	率 %	項目	人員 人	率 %
1	循環器	1,151	35.0	消化器	1,032	30.6	循環器	1,060	31.0	循環器	1,008	31.6	循環器	962	28.9
2	消化器	939	28.5	循環器	864	25.7	消化器	1,001	29.2	消化器	802	25.1	消化器系	911	27.3
3	糖尿病	729	22.2	糖尿病	540	16.0	一般理学	672	19.6	一般理学	608	19.0	一般理学	669	20.1
4	一般理学	595	18.1	一般理学	510	15.1	肝機能	640	18.7	肝機能	595	18.6	肝機能	640	19.2
5	肝機能	554	16.8	肝機能	487	14.5	糖尿病	540	15.8	糖尿病	503	15.7	糖尿病	484	14.5
6	血液系	296	9.0	腎機能	306	9.1	胆のう	450	13.1	腎機能	373	11.7	腎機能	476	14.3
7	腎機能	228	6.9	血液系	301	8.9	腎機能	391	11.4	胆のう	348	10.9	胆のう	430	12.9
8	胆のう	195	5.9	胆のう	184	5.5	血液系	383	11.2	血液系	322	10.1	血液系	379	11.4
9	眼科	167	5.1	呼吸器	154	4.6	呼吸器	215	6.3	眼科	189	5.9	眼科	244	7.3
10	呼吸器	133	4.0	眼科	104	3.1	眼科	127	3.7	呼吸器	181	5.7	呼吸器	215	6.4
11	婦人科	61		婦人科	72		婦人科	85		婦人科	55		婦人科	63	
12	血清	28	0.9	血清	15	0.4	血清	27	0.8	血清	0		血清	16	0.5
計	延べ	5,076 (3,289)		延べ	4,569 (3,368)		延べ	5,591 (3,423)		延べ	4,984 (3,194)		延べ	5,489 (3,334)	

※ 人員は短期ドック、日帰りドックの合計人員 ② 項目別人員は受診結果の指導基準が、C及びDの合計人員 ③ () は受診実人員